

第1回

鹿角高等学校魅力化ビジョン検討委員会 報告書

日 時	令和8年6月24日（水）18時00分～18時15分
会 場	鹿角市役所 第1・2会議室
出席者	21人 別紙名簿参照 （委員12人、オブザーバー4人、事務局3人、伴走支援事業者2人）
次 第	〈委嘱状交付、出席者紹介〉 1. 教育長あいさつ 2. 会長、副会長選出 3. 鹿角高等学校魅力化推進事業説明
内 容	冒頭、阿部教育長から委員へ委嘱状を交付し、事務局から委員以外の出席者の紹介を行った。 秋田県教育庁高校教育課高校改革推進チームの岩谷宣行指導主事、鹿角高等学校の今川浩子校長、笹本真司鹿角市長がオブザーバーとして出席した。 1. 教育長あいさつ （概要） ・本市においては少子化が加速度的に進行しており、市内児童生徒数の大幅な減少が予想されるため、市内唯一の高校である鹿角高校の存続も心配している。 ・鹿角高校は当地域にとって必要不可欠な教育資源であるとともに、地域の活力の源そのもの。 ・市教育委員会としては、当地域の子供たちが地元で学び夢を追い続けられる環境を守り抜くことは教育行政の責務であると認識している。 ・鹿角高校の先生や生徒の皆さんは今までも、そして現在も多方面で頑張っておられ、輝きを放ってくださっている。 ・「将来的な高校の存続」という、子供たちと地域の未来を左右する課題に、市教育委員会として正面から向き合い、子供たちがここで学びたいと心から思える、選ばれる学校への進化を、地域と高校が一体となって目指していきたい。 ・実現に向け「鹿角高等学校魅力化ビジョン」を策定し取り組んでいくため、委員の皆様からは専門的知見や経験に基づく意見、助言をいただき、より実効性のあるビジョンを取りまとめていただきたい。 2. 会長、副会長選出 設置要綱では委員の互選によると定めているが、委員より事務局一任の声があったため、次の通り事務局案を提示し全会一致で決定した。

会 長：栗山 尚記 委員
副会長：渡部 進雄 委員

3. 鹿角高等学校魅力化推進事業説明

別紙資料に基づき、事務局から鹿角高等学校魅力化推進事業及び検討委員会の内容、スケジュールについて説明した。

（概要）

- ・鹿角高校は地域の教育力の維持、向上に不可欠な教育資源であり、地域を支える人材育成の拠点であるため、義務教育から高校教育までを見通した教育環境の維持・充実を図るため、今年度から鹿角高等学校魅力化推進事業を進める。
- ・長期目標（令和9年～令和22年まで）を魅力化ビジョンとして策定する。また、総合計画の期間と対応させたスパンでの前、中、後期目標を推進計画として策定予定。
- ・12月中旬に第2回目の検討委員会を予定しており、そこではビジョン素案の審議をお願いしたい。
- ・ワークショップやパブリックコメント等を経て、3月末までにビジョンを策定する。

以上

※終了後、委員を対象として第1回魅力化ビジョン策定ワークショップを実施

資 料

- ・次第
- ・出席者名簿
- ・事業説明資料

